

運送業の労災、とにかく多い、「転倒・転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

◇見直そう 「慣れ」の運転・「慣れ」の作業◇

交通事故を起さない・遭わないために

- 眠気を感じたり、疲れを感じたら、道の駅やコンビニの駐車場で休憩をとりましょう
- 疲れている自覚がなくても長時間運転する時は、2時間毎に休憩をとりましょう
- いつもの慣れた道路こそ油断禁物！
- いつ危険な状況が起こるかわかりません
- 「かも知れない運転」を心がけ、目的地まで緊張感を持った運転を心がけましょう

交通事故にあった未就学児（幼児）の死者・重傷者

- 歩行中が60%
 - ・安全確認せずに道路に飛び出し
 - ・保護者の付き添いがなかった
- 時間帯別
 - ①午後4時～午後5時
 - ②午後2時～午後3時
 - ③午前11時～午前11時
- 自宅から近いところで事故に遭うケースが多い
- 小学生は、自転車に乗っていた児童も30%

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

◇構内事故の根絶◇

～して安心 しないで後悔 安全確認～

- 慣れ、油断からの、「不確認」をなくす！
- ミラーだけでなく、「自分の目」で確認！
- 出構時は、歩道手前で「一時停止」、安全確認！

昼頃 横断歩道ではない場所を横断中

85歳の女性はねられ死亡

◇高齢者は、「横断歩道のない場所」を…渡ってきます、細心の注意をしましょう◇

2021/4/7(水) 19:43

7日正午ごろ、島根県で横断中の女性（85）が軽自動車にはねられ死亡した。軽自動車を運転していた60代の女性にケガはなかった。現場は見通しのよい片側1車線の直線道路で、死亡した女性は横断歩道ではない道を横断していたとみられる。警察で事故の原因を詳しく調べている。

道幅狭く、すれ違いできず…

中央線のない坂道

車を降りて誘導しようとした女性、軽乗用車にはねられ死亡

2021/4/8(木) 7:48

7日午前9時5分頃、新潟県の市道で、いずれも近くに住む女性（61）が、女性（51）の軽乗用車にはねられ死亡した。現場は中央線がない坂道。警察の発表によると、道幅が狭かったため、死亡した女性の乗用車と女性の軽乗用車がすれ違えどことができず、女性が乗用車から降りて軽乗用車を誘導しようとした際に、はねられたとみられるという。

信号待ちの大型トレーラーに衝突

軽乗用車の男性死亡

◇わき見運転 ながら(スマホ)運転、重大事故◇

2021/4/7(水) 11:37

6日午前9時半ごろ、千葉県の国道で、軽乗用車が信号待ちをしていた大型トレーラーに衝突した。軽乗用車を運転していた男性（48）がドクターヘリで病院に搬送されたが、死亡が確認された。警察は詳しい事故原因を調べている。同署によると、現場は片側2車線の直線。トレーラーを運転していた男性（59）が119番通報した